

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
電気・電子科 電気工事コース											
第一種電気工事士実技											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	長澤正明、計良信和			実務 経験	有	職種	電気技術者				
授業概要											
第一種電気工事士に必要な電気配線工事に関する技術を実習する。											
到達目標											
第一種電気工事士（実技試験）の候補問題の練習を行い、知識と技能を確実に身に付け、試験に合格出来るレベルに到達する事を目標とする。											
授業方法											
配布資料をもとに実習を進める。候補問題のポイントについて説明すると共に、材料や工具の取り扱い上の注意点を理解させる。また、怪我をしないように安全作業に気を配らせる。質疑応答は随時受け付ける。											
成績評価方法											
試験・課題：70％試験と課題の完成度を総合的に評価する。平常点：30％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
授業中の私語や授業態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時限数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。遅刻、欠席、作業態度不良、課題の欠陥項目とその数については、評価の対象とする。実習後の清掃及び整理整頓についても評価の対象とする。											
教科書教材											
自作プリント											
回数	授業計画										
第1回	第一種電気工事士試験概要説明										
第2回	低圧の電気回路について										
第3回	高圧の電気回路について										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
電気・電子科 電気工事コース	
第一種電気工事士実技	
第4回	候補問題（1）の練習
第5回	候補問題（2）の練習
第6回	候補問題（3）の練習
第7回	候補問題（4）の練習
第8回	候補問題（5）の練習
第9回	候補問題（6）の練習
第10回	候補問題（7）の練習
第11回	候補問題（8）の練習
第12回	候補問題（9）の練習
第13回	候補問題（10）の練習
第14回	候補問題の応用課題の練習（1）
第15回	候補問題の応用課題の練習（2）